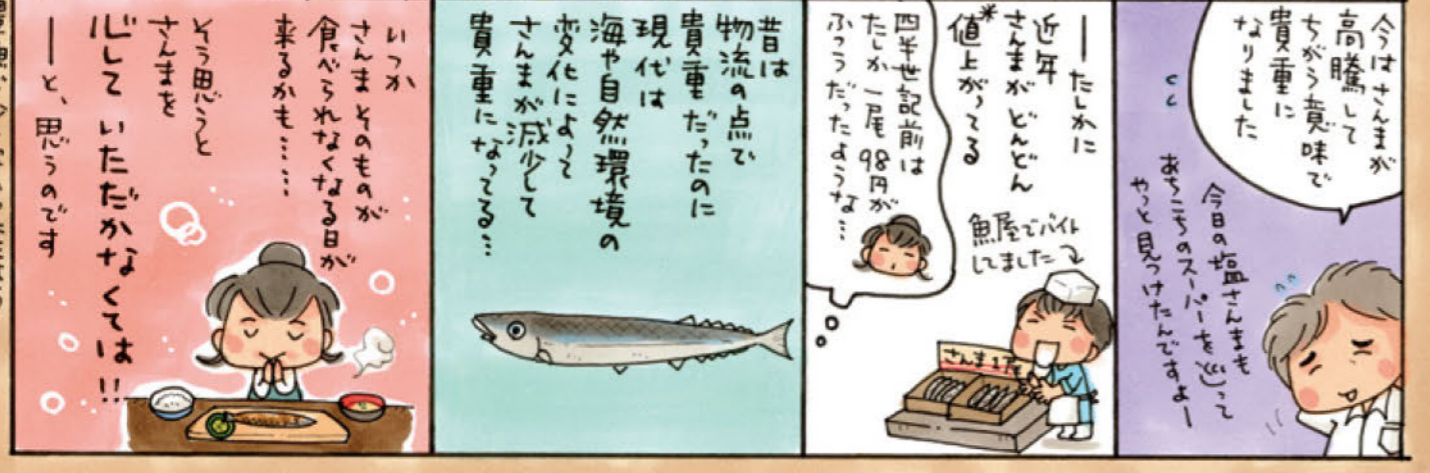
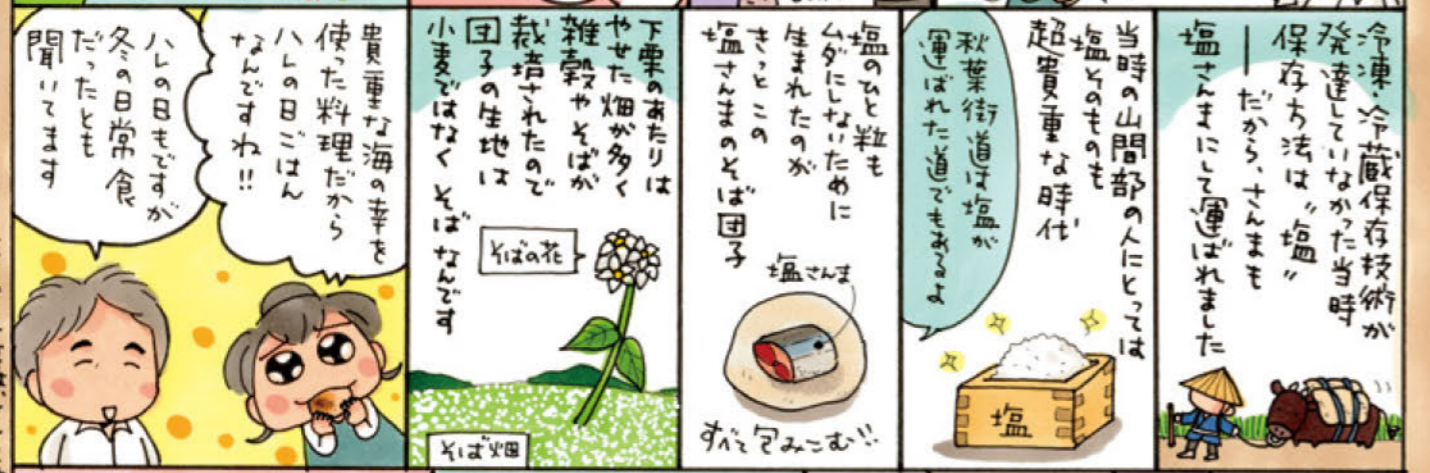
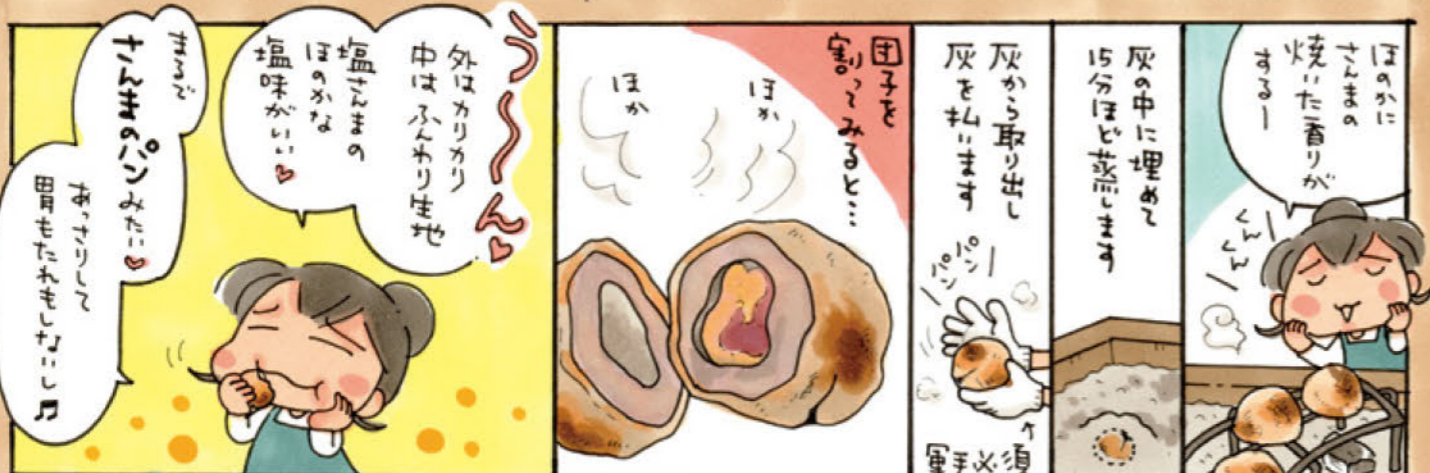


松島むうの晴れのときどき方々びより

松島の食遺産 塩まのそば団子編

昔、電車が汽車を走らないうち、山奥の地域には海の幸と魚や塩は、水は水はたいてい貴重なものだった。けれど、塩のひびきからムダにせず、水は当時の食生活が、ギョウツツまた、郷土の味が、南アルプスの山間部に、まだ残っていました！



松島むう (まつとりむう) イラストエッセイスト。滋賀県出身。今までに訪れた国内の島は140島。ユースホステルやゲストハウスに100軒以上宿泊。著書に「日本てくてくゲストハウスめぐり」(ダイヤモンド社)、「島旅ひとりつぶ」(小学館)、「トカラ列島 御嶽さんぼ」(西日本出版社)、「むう風土記〜こはんで紐解く日本の民俗・暮らし再発見録〜」(A&F) 最新刊は「鮎汁の本 はじめました」(西日本出版社)。Podcast配信中心「松島むう」で読者を、lit.link/muumatutor



※2024年は、なまなま塩で少しはかかったせよ

日本ユースホステル協会は日本国内にユースホステルを設置・運営すると共に、国際ユースホステル連盟 (Hostelling International) や各国のユースホステル協会と協調し、知見を広める「旅」を促進する活動を行っています。

こどもはおとなに。
おとなはこどもに、
なれる場所。



Hostelling Magazine vol.39



Cover Interview
コウケンテツ
世界中の食卓を
旅した先にあったもの

P.02



Youth Hostel Pick up
南飛騨
赤かぶユースホステル
まじめに、がんこに、40年
何度も訪れたい南飛騨古民家の宿

P.08



Hostelling Magazine
× 地球の歩き方
遺跡を回り歴史を学ぶ
エジプト古代への旅

P.12



鉄道写真家 櫻井 寛
「列車で行こう!」

P.16



松島むうの
晴れときどき旅びより

P.18



YH-GUIDE
ユースホステルガイド
長野県 / 岐阜県 / 愛知県
三重県 / 滋賀県 / 京都府
大阪府 / 兵庫県 / 奈良県

P.20



Hostelling Magazine vol.39
まとめてダウンロード

※本誌の情報は 2024年12月20日現在のものです。変更になる場合がありますので、お出かけの前に現地にお確かめください。

発行所 一般財団法人日本ユースホステル協会 編集・発行人 寺島 真

TEL (03)5738-0546 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1国立オリンピック記念青少年総合センター内

※本誌掲載記事の無断転載を禁じます。